

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	北方町立北方中学校		
実 施 期 間	平成26年11月16日(日)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none"><li>・日曜参観日として授業参観を位置付けた。</li><li>・授業参観後に岐阜農林高等学校の演劇の鑑賞を行った。</li><li>・観劇後、学級懇談会を位置付けた。</li></ul>		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	138 人	計 150 人
	地域関係者	12 人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"><li>・年度に一回位置付けている日曜参観は、「岐阜県ふるさと教育週間」の趣旨を踏まえ、この時期に行うこととしている。保護者の参観と共に、依頼のあった民生委員や年配の同窓生の方々にも参観いただき、開かれた学校づくりに努めた。授業参観への参加者は、150人であった。</li><li>・中学校区にある岐阜農林高等学校の演劇部は、夏の県大会では最優秀賞を受賞し、中部日本大会や全国大会、東京国立劇場で上演しており、中部地区最強といわれている。劇場等のホールではなく、中学校等のステージでも演劇を披露することができるような機材をそろえることができたので、中学校で演劇をしたいという高等学校側の依頼と、本校卒業生が進路先で活躍する姿から在校生に生き方を学んでほしいという本校の要望が一致し、相思相愛の観劇会となった。観劇会への保護者の参加は97人であった。</li><li>・従来の第2学期に学級懇談会を開催してほしいという保護者の要望を踏まえ、本年度から学級懇談会を位置付けた。学級懇談会では、全学級共通課題「携帯・スマホの安全な利用」について、話し合いを行っていた。保護者の参加は、71人であった。</li></ul>		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒が落ち着いて学習の臨むことができるようになってきたことや、校内が美しく整えられた環境となってきたことに対して、ご評価いただいた。町内唯一の中学校への、地域住民からの期待の大きさを再認識することができる機会となった。</li><li>・高校生となった本校卒業生が、在校生に堂々と語る姿や劇を演ずる姿は、在校生にとって、多大なる憧れになった。同時に、自らの進路に向けて夢や希望を抱くことになった。</li><li>・「30%程度の携帯電話・スマートフォンの保有状況であること」、「携帯電話・スマートフォン以外のネット接続可能機器の保有率が高いこと」等を理解し合うと同時に、便利な機器を上手に利用できる力を付けるための家庭での指導の必要性について確認し合うことができた。</li></ul>		